

2023年2月28日

ダイヤソルト株式会社
代表取締役 熊野直敏

株主の変更に関するお知らせ

平素は弊社事業の運営に格別のご理解およびご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社は1955年9月より三菱マテリアル株式会社（当時、三菱鉱業株式会社）のグループ会社として設立され、これまで67年間、塩の製造及び販売を主要事業とするほか、海水由来の化成品事業（塩化カリウムや塩化マグネシウム及び工業向けの高純度塩化カリウム等）を展開してまいりました。

更に国内唯一の九州立地の製塩メーカーとしての特徴を活かしながら、人々の生活に欠かせない質の高い塩及び化成品をこれまで国内外のお客様に提供してまいりました。

この度、弊社親会社である三菱マテリアル株式会社は現中期経営戦略における全社方針の一つとして事業ポートフォリオの最適化（課題事業の分社化、事業譲渡等、事業領域の最適化）の実現にあたり、弊社の将来的な事業成長と企業価値の向上を図るため、IAパートナーズ株式会社が管理またはサービス提供を行う IAパートナーズ1号投資事業有限責任組合（*印を参照）等との間で弊社の株式に関する譲渡契約を締結しました（締結日2023年2月28日）。

これにより弊社は2023年3月31日以降、IAパートナーズ株式会社がこれまで培ってきた知見と経営面及び資金面のさまざまな支援を頂きながら、事業基盤の拡大・強化を進め、更なる成長と発展を目指すと共に業界及び社会に貢献することを目指してまいります。

なお、商号（社名）や事業内容は変わりませんので、これまで同様にお引き立てのほど、お願い申し上げます。

IA パートナーズ株式会社のプレスリリース：添付資料1 ご参照

IA パートナーズ株式会社のHP

[ホーム | IA パートナーズ \(iapartners.jp\)](http://iapartners.jp)

* IAパートナーズ1号投資事業有限責任組合とは

設立日	2022/3/31
有限責任組合	株式会社産業革新投資機構、等
投資対象	国内企業（上場企業を含む）の発行する株式、新株予約権付転換社債、優先株式等
目的	大企業や中堅企業のグループ会社や事業部門のカーブアウトを支援し、経営基盤の強化、M&A等の施策を通じて成長のポテンシャルを開花させることを投資活動の中心に据えております。

* 株式会社産業革新投資機構とは

HP [JIC JAPAN INVESTMENT CORPORATION \(j-ic.co.jp\)](http://j-ic.co.jp)

本リリースに関するお問い合わせ先

ダイヤソルト株式会社 管理部

Tel : 0120-701-838

E-mail : ml-dsprere@mmc.co.jp

*想定されるご質問についてはQ&A集（別添資料1）をご参考にして下さい。

以上



2023年2月28日
IA パートナーズ株式会社

ダイヤソルトの株式譲受について

IA パートナーズ株式会社（代表取締役：村上寛、以下「IAP」といいます）が管理またはサービス提供を行う IA パートナーズ 1 号投資事業有限責任組合等は、この度、三菱マテリアル株式会社（代表取締役：小野直樹）との間で、ダイヤソルト株式会社（代表取締役：熊野直敏）の全ての株式を譲り受ける（以下「本件取引」といいます）ための株式譲渡契約書を締結いたしました。

ダイヤソルト社は、1955年9月に設立され、塩の製造及び販売を主要な事業とするほか、化成品事業を展開し、海水由来の塩化カリウムや塩化マグネシウム等を製造、販売しております。国内唯一の九州立地の製塩メーカーであり、その特徴を活かしながら、人々の生活に欠かせない質の高い塩および化成品をこれまで全国各地に提供してきました。

IAP は、大企業や中堅企業のグループ会社や事業部門のカーブアウトを支援し、経営基盤の強化、M&A 等の施策を通じて成長のポテンシャルを開花させることを投資活動の中心に据えております。本件取引実行後は、ダイヤソルト社が長年手掛けてきた塩および化成品事業における製造技術や営業力を今後の事業運営・成長における確かな基盤としつつ、IAP が培ってきた知見を活かして経営面および資金面でのさまざまなサポートを行い、ダイヤソルト社の役職員と一丸となって事業基盤を拡大・強化し、同社の投資期間を超えた中長期的な企業価値向上を目指して参ります。

IAP は、「Invest and Associate as a Partner」を合言葉に、投資活動を通じて、従業員・顧客・取引先・社会・株主を含むステークホルダーの皆様からのご期待に応え、経済的な価値のみならず、社会的な価値をも創出していく所存です。

本件取引の日程

2023年2月28日：株式譲渡契約締結

2023年3月31日：本件取引実行（予定）



ダイヤソルト株式会社の概要

名称	ダイヤソルト株式会社
設立日	1955年9月30日
本社所在地	東京都中野区本町一丁目32番2号
代表者	熊野 直敏
事業内容	塩の製造・販売、塩化カリウム・塩化マグネシウム含有物（にがり）等の製造、販売
資本金	250百万円
従業員数	208名（2022年4月1日時点）
大株主及び持株比率	三菱マテリアル株式会社：95%、三菱商事株式会社：5%
売上高	6,535百万円（2022年3月期）

IA パートナーズ株式会社の概要

名称	IA パートナーズ株式会社 http://iapartners.jp/
設立日	2021年3月30日
本社所在地	東京都港区六本木6-2-31 六本木ヒルズノースタワー16階
代表者	村上 寛
事業内容	プライベートエクイティファンドの管理・運営及び投資助言業務 （※当社の投資助言業務に係るお客様は、金融商品取引法に定める特定投資家に限ります）
登録免許	関東財務局長（金商）第3284号（投資助言・代理業）

本リリースに関するお問い合わせ先

IA パートナーズ株式会社

Tel : 03-6831-9260

E-mail : info@iapartners.jp

Q&A 集

Q1:何故、M&A を選択されたのですか？

A1:親会社である三菱マテリアル株式会社では、現在進めている中期経営戦略における全社方針の一つとして事業ポートフォリオの最適化（課題事業の分社化、事業譲渡等、事業領域の最適化）の実現にあたり、弊社の将来的な事業成長と企業価値の向上を図るため、事業譲渡等を検討しておりましたところ、IA パートナース株式会社の事業目的（*）に当社事業がマッチングしたことで今般、同社が管理またはサービス提供を行うIA パートナース1号投資事業有限責任組合等との間で弊社の全株式譲渡が成立致しました。

*）大企業や中堅企業のグループ会社や事業部門のカーブアウトを支援し、経営基盤の拡大・強化、M&A 等の施策を通じて成長のポテンシャルを開花させることを投資活動の中心に据えています。

Q2:IA パートナース株式会社とはどのような会社ですか？

A2:国内投資ファンドで国内企業を対象とするプライベートエクイティ（PE=未公開株）ファンドです。同ファンドには、株式会社産業革新投資機構や株式会社三井住友銀行等が出資しています。

同社の目的は上記 A1 のとおり。

Q3:社長ほか役員の体制は変わりますか？

A3:基本的にはダイヤソルトの役員については、これまで同様に経営最適化を踏まえた役員の選任をすることとしています。一方、IA パートナース株式会社からも一定の役員を選任頂くこととしています。いずれにしてもこれまで以上の成長・発展を目指した役員体制とすることとしています。

Q4:取引条件（販売・購入・物流等）は変わりますか？

A4:これまでと事業内容は変わりませんので、取引条件も基本的に変わることはありません。

Q5:本社の福岡への移転と関係はありますか？

A5:本社移転と今般のオーナー変更は全く関係ありません。

この本社移転は、既にご説明の通り当社の合理化策の一つであります。

Q6:経営方針は変わりますか？

A6:これまでと事業内容は変わりませんが、現在当社が進めている中期経営計画についてはIA パートナース株式会社の豊富な知見や資金面の支援を頂くことで新たな事業戦略を追加する等、更に高い目標を設定した計画にブラッシュアップしていくこととしています。

す。

つまり、これまで想定していたものを超える成長と発展を目指すこととしています。

Q7:新たな事業を計画されていますか？

A7:IA パートナーズ株式会社の豊富な知見を活かし、新規事業も検討していきたいと考えています。

Q8:社名や製品名は変わりますか？

A8:社名も商品名も変わりません。これはダイヤソルト社も菱塩社も同様です。

Q9:三菱商事株式会社の出資も無くなりますか？

A9:三菱商事様も 5%出資頂いておりますが、この出資分も含め新オーナーに譲渡されます。

以 上